

(第6条関係)

事業計画書

事業名	みんなで楽しもう秋のお出かけ事業
団体名	認定特定非営利活動法人たすけあいの会 ふれあいネットまつど

取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)	<p>①高齢や障がいなどを理由に一人での外出が困難な方が人口の約6%いると言われています。そして、一人で外出できなくても、たまには旅行などのレクリエーション活動に参加したいという欲求はあると思われます。</p> <p>②地域共生社会の実現には健常者と高齢者・障がい者が一緒に過ごすことに意義があると思いますが、お互いに交流する機会がないと思われます。</p>
事業の目的	<p>①中々、旅行をするのが難しい、障がい者、高齢者などが本事業に参加することで日常にメリハリが生まれます。</p> <p>②一般市民がボランティアで高齢者、障がい者が交流することにより、心豊かな社会づくりに寄与します。</p>
事業内容	<p>1 事業内容</p> <p>①11月にレンタカーのマイクロバスを借りて、約1時間のところにある観光スポットを市民・高齢者・障がい者が訪問し、交流をします。</p> <p>②高齢者・障がい者についてはふれあいネットまつどの会員、ふれあいの居場所「みんなち」利用者などから参加を募り、当事者のボランティアを広報松戸や募集チラシを作成して募ります。必要に応じてボランティア説明会を実施、車椅子操作の演習、声掛けなどのレクチャーを行います。</p> <p>③参加費を、保険代・資料代として廉価ながら頂くとし、旅行法の違反にならないようにします。</p> <p>④①②③の実行に当たっては、下見(トイレの状況・バリアフリーの度合い、食事会場など)から当日のグループ編成を行います。</p>

2 スケジュール

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
6月	実行委員会設立 行き先などを検討	
7月	実行委員会	
8月	行き先の下見	移動時間 1 時間程度のところ
9月	外出ボランティアの 募集開始 ①チラシ作成 ②広報松戸への掲載 ③ボランティア説明会の開催	市民に参加を募ります。
10月	会員の参加募集開始	ふれあいネットまつど・ふれあいの居 場所みんなんちのメンバー
11月	みんなで楽しもう秋のお出かけ (日帰り)	
12月	振り返りの会	

既存の事業からステップアップする部分
※ステップアップ助成のみ

事業の目標

	2019 年度	
参加人数	会員	市民 ボランティア
	25	15
バスの台数	2	

今後の展望

- ①お出かけを通じて、市民ボランティアと障がい者・高齢者との交流を図りましたが、旅行以外の手段での交流方法を検討します。(バーベキュー大会等)
- ②活発な当事者を交えたお出かけの企画作りができるようにします。

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

科目		金額	積算内訳
団体	事業収入	¥ 20,000	500円参加料(保険・資料代)×40人
	団体拠出金	¥ 34,120	対象事業費の一部及び対象外経費を団体の会計より拠出
	自己資金の合計額(A)	¥ 54,120	
市	市民活動助成金(B)	¥ 99,000	
合計額(C) = (A+B)		¥ 153,120	

【支出】

科目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	賃借料	¥ 73,000	29人乗りマイクロバスレンタル料(36500円×2台)
	印刷製本費	¥ 5,000	(9月より募集)外出ボランティア向け用チラシ作成費 5円×1000枚
	印刷製本費	¥ 5,000	(10月より募集)会員の参加者募集チラシ作成費 5円×1000枚
	印刷製本費	¥ 4,000	集合写真代100円×40人
	保険料	¥ 1,120	行事保険28円×40人
	報償費	¥ 7,500	市民ボランティア施設入場料 500円×15人
	食糧費	¥ 15,000	市民ボランティア昼食代 1000円×15人
	対象経費の合計(D)	¥ 110,620	
その他経費	交通費	¥ 5,000	8月実施予定 行き先下見費用
	みんなで楽しもう秋のおでかけ昼食代及び施設入場料(会員分)	¥ 37,500	1人当たり1500円×25人
	その他経費の合計(E)	¥ 42,500	
合計額(F) = (D+E)		¥ 153,120	

【チェック項目】

- 1 助成金(B)が対象となる経費(D)欄の90%以内、自己資金(A)欄が対象経費(D)欄の10%以上であること。
- 2 助成金(B)が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。